

第42回 福生市民文化祭

◆主催 福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会
◆問合せ 公民館事務所（さくら会館内） ☎552-2118

市内で文化活動を行っている団体・個人が、活動の成果を発表する市民文化祭が開催されます。芸術の秋、ぜひ市民文化祭にご来場ください！

※公民館3館・市役所・図書館各館にプログラムがありますので、ご覧下さい。

演示部門（7日間）		(大)=市民会館大ホール（もくせいホール） (小)=市民会館小ホール（つつじホール）
10月28日（日）	大正琴（大）、HIPHOP ダンス（大）、カラオケ発表会（小）	
11月3日（土・祝）	バレエ公演（大）、開場式（小）、ふっさ国際絵画コンクール（小）、福生市青少年の意見発表大会（小）、ダンス発表（小）、チャリティー茶会（茶室福庵）	
11月4日（日）	日本舞踊（大）、福生の祭囃子（重松流）（小）、三曲演奏（小）	
11月10日（土）	新舞踊（新舞踊連盟）（大）、新舞踊（市民参加）、HIPHOP ダンス（大）福音楽演奏会（小）	
11月11日（日）	フラダンス（大）、ダンス・新体操（大）、民謡（小）	
11月17日（土）	バレエ公演（大）、琉球舞踊・インドネシア舞踊・吟剣詩舞道合同発表会（小）	
11月18日（日）	音楽の広場（大）、ひょっとこ踊り（小）、マジック（小）、演劇・芝居（小）、社交ダンスパーティー（市民会館第4・5集会室）	



小ホールでの発表



市民会館の展示

第31回 公民館のつどい

テーマ
「楽しく充実した
サークル活動をするには」

「公民館のつどい」は、公民館を利用する市民が出会い知り合う場です。この機会にあなたも公民館活動に参加し、地域の方々との交流を深めましょう。多くの方のご参加をお待ちしています！

日時 11月25日（日）午前9時30分〜正午

会場 福生市民会館・公民館

主催 公民館のつどい実行委員会

※手話通訳・託児あります。

※託児を希望される方は、11月6日（火）から11月16日（金）までに公民館事務所にお申込みください。（先着15人）

問合せ 公民館事務所（さくら会館内） ☎552-2118 へ。



多数の参加者が集い、交流をした昨年のつどい

公民館事業の案内
後期分まで

公民館では、日頃気になる地域の課題や趣味、生きがいづくりなど様々なテーマの講座を開催しています。ここでは、公民館本館、松林分館、白梅分館が後期（3月まで）に実施する講座をご紹介します。

※すでに実施している講座は、省略させていただきました。

※事業の案内・募集は、随時広報・ホームページ等でお知らせいたします。くわしくは、各公民館へ直接お問い合わせください。

公民館本館事業

●地域福祉講座 12月
孤独死などをテーマにこれからの地域福祉を考えていきます。

●託児保育付き講座 11月〜12月・1月〜2月
子どもと離れ、保護者が広く学べる場を作ります。

●住民自治講座 1月〜2月
住民自治について、参加者の皆さんと意見を出し合い考えます。

●ロビーコンサート 1月
音楽をより身近に、気軽に楽しみます。

●サロンコンサート 12月〜3月
福生市を中心とした地域にかかわる話題や歴史などを音楽と語りで行うコンサートです。

●男の料理講座 2月
男性が料理について学び、実習します。

●名曲コンサート 3月
プロの音楽家の歌声を聞けるコンサートを行います。

●DV講座 2月
DVについて身近な事例を基に考えていきます。

●松林分館事業

●病氣と健康を考える講座 11月
病氣を理解し、どう病氣と関わっていくか、また予防についても考えます。

●託児保育付き講座 11月〜12月・1月〜2月
子どもと離れ、保護者が広く学べる場を作ります。

●歴史講座 11月〜2月
幕末の会津藩をめぐる群像について学習します。

●着付教室 11月〜12月
お正月に、一人で着物を着てみませんか。

白梅分館事業

●飛び出すカード作り入門講座 11月〜12月
カードを開くと中の仕掛けが立体的に飛び出すカードを作ります。

●まちづくり講座 1月〜2月
地域や身近な問題を話し合い学びます。

●コミュニケーション講座 1月〜2月
伝えたいことをわかりやすく伝える方法を学びます。

●福祉講座 1月〜3月
福祉について実践を交えながら学んでいきます。

●防災講座「ゲームで学ぶ災害対応」 11月〜12月
いざという時の判断や行動をゲームを通して学び合っていきます。

●熊川の歴史 11月〜12月
熊川の歴史を学びます。

●白梅ウインターコンサート 12月
身近なところで気軽に音楽を楽しむ機会とします。

●冬休みボードゲーム教室 12月
ボードゲームを仲間と楽しめます。

●大人の食育（後期） 1月〜2月
食と農の体験を通して、地域の関係を楽しみます。（味噌作り、漬け物作り、味噌や塩麹などの発酵食品についての学習）

●保育室併設講座 1月〜3月
子どもと離れ、母親同士が学び合い、話し合いながら、子どもの成長や未来について考えます。

●親子のための食育（後期） 1月〜3月
味噌やまゆ玉、ひな祭りのひし餅などを作り、地域の交流を深めます。

夏休みの子ども対象事業から
●夏休み自然体験教室

8月に公民館本館事業「自然体験教室」を行いました。今年の自然体験教室は晴天に恵まれて、参加した子どもたちは、普段の日常生活では経験することが少ない自然体験を通して様々な発見をしていく貴重な機会になりました。

特に8月22日（水）から8月24日（金）に行われたキャンプ体験の中では、野外料理での慣れない火起こしや調理に悪戦苦闘しながら、作った料理をみんなでおいしく食べました。また、三頭山への登山では、山頂までの行程をみんなで一生涯懸命登りきって、頂上にたどり着いたとき子どもたちの充実した様子を見ることができました。

今回の自然体験教室での貴重な経験が、子どもたちにとって、よい夏の思い出となり、自然により一層興味を持つことを願っています。



●夏休み子ども教室

松林分館では8月23日に夏休み子ども教室として「ペットボトルで風見鶏を作ろう」、「ダンボールブーメランを作って飛ばそう」を行いました。この教室の講師は地域のボランティアの方をお願いしています。

作業は事前にペットボトルに羽の切り込みを済ませておき、小学生は羽を整え、羽に色を塗りでできあがり。次にダンボールブーメランを作ります。羽を組合せて両面テープで留めてでき上がり。さっそく近くの公園で風見鶏を回します。風をとらえるべくまわりました。

ブーメランは風に向かって飛ばすと近くまで戻ってきました。上手に投げることが小学生にとっては難しかったようです。